

明治神宮で昭憲皇太后百年祭が行われました。

平成26年4月11日(金) 明治天皇の後、昭憲皇太后が崩御(お亡くなりになること)されて満百年を迎え、明治神宮では御祭神の御遺徳を仰ぎ、夜間特別参拝や記念展示会の開催をはじめさまざまな記念行事が行われました。昭憲皇太后の御事績にかかわる展示品が関係各所より借用され、本学園が所有する御歌の掛軸についても出品依頼がありました。

昭憲皇太后百年祭記念展

「明治の皇后 ～明治天皇と歩まれた昭憲皇太后～」
明治神宮文化館・宝物展示室にて
平成26年3月29日(土)～5月28日(水)まで展示されました。

昭憲皇太后御下賜御歌

若狭 萬次郎 作曲
滝本 泰三 編曲

楽譜

〈昭憲皇太后と本学園との関わり〉

昭憲皇太后は、早くから女子教育の重要性に着目し、積極的に支援されました。明治22年5月6日、当時生徒奨励の思召しをもって、東京女子師範学校(現、お茶の水女子大学)、華族女学校(現、学習院女子中等科・高等科)に次いで尚綱学園に御歌を御下賜されました。今も皇太后の御歌の理念が深く学校の教育に浸透しています。



出品／掛軸「昭憲皇太后御歌」(千種任子浄書)
現在、中高校2号館ロビーホール(尚綱コレクションゾーン)にて展示

和装礼法部高校3年永田さん 全日本きもの装いコンテスト世界大会で「装いの女王」に輝く。

平成26年4月6日(日)東京NHKホールにて、2014年日本の心と美の祭典 全日本きもの装いコンテスト世界大会(全日本きものコンサルタント協会主催)が行われました。高校3年生永田聖華さん(和装礼法部)が振袖の部として出場し、1165名の中から高校生初全部門でトップの「装いの女王」に輝きました。

1次審査では鏡を見ずに5分半で振袖を着装し、2次審査ではスピーチの審査が行われ、高校生とは思われない堂々とした立ち振る舞いでした。翌日7日(月)に、装いの女王として安倍首相に表敬訪問を行い、安倍首相は「きものはクールジャパンそのものだ。和装のすばらしさを世界に発信していただきたい。」とエールをいただき、多くのメディアに取り上げられました。



安倍首相と永田聖華さん(後列左)
写真提供:共同通信社



高校生がアイデア “米粉レシピ”で商品化を目指す

くまもと米粉甲子園にて重光産業賞受賞

熊本県の米粉の普及を目的とした「くまもと米粉甲子園(平成25年9月)」に応募し、県内の高校17校から239作品の応募の中、米粉麺部門において3作品、パン・スイーツ部門に1作品が予選を通過。後日決勝戦が行われ、各協賛企業10名の審査委員の前で調理とプレゼンテーションを行いました。結果は、3作品がグッドレシピ賞を受賞し、当時高校3年生松野眞希さん(現 短期大学部総合生活学科1年在籍)が考案した、『米粉麺太平燕』が重光産業賞を受賞し、味千ラーメンでの販売が決定。平成26年1月県庁にて商品化の発表会が行われました。『米粉麺太平燕』は、県内7店舗、県外5店舗にて販売され大変好評でした。



生活科学部とメルパルク熊本 共同で朝食メニュープロジェクト

尚綱大学生生活科学部栄養科学科の学生がメルパルク熊本の朝食メニューを開発しました。生活科学部の田中眞知子教授と研究室の学生6名が、熊本県産の食材を生かし、不足しがちなカルシウム、鉄分などを補強できる温野菜、豆や海藻類などを使った煮物などを考案しました。出張で宿泊する40代男性をモデルに必要な栄養やカロリーを計算し、ピュッフェ形式のため、栄養バランスに配慮した組み合わせによるメニューも第三弾にわたって提案しています。

プロジェクト提案メニュー	
第一弾	大切なお仕事前にしっかり朝食
第二弾	大切な営業前にながちり朝食
第三弾	二日酔いの朝にやさしい朝食

「大切なお仕事前にしっかり朝食」

- 豆腐とわかめの味噌汁
- 金平牛蒡
- 豆ひじき
- 一口おかずの盛り合わせ
- ご飯・煎茶
- フレッシュサラダ
- ヨーグルトとフルーツ

(593kcal)